

其ものではないか。こんな住居、こんな生活で、して俺達の疲れた身心を憩安することが出来るか。そして、日々此豪華な生活を一味なり共感ねんが爲め新世界や千日前道頓堀に行つて見ても劇場も活動寫真館も料理屋もカフェーも何處も彼處も金額に依る障壁を設けられて俺達は何によらず極めて安価な間に合はせて我慢させて有産者共の傍若無人の豪遊を見せ附けられて居るのだ。

(四)

まだ之ばかりではない、日本にも俺達無産者の膏三汗で作つた大學が官立だけでも五つもあるが俺達や俺達の子弟は一人も入る事が出来ない。否大學さうか中學にすら入れないのだ。圖書館はあつても俺達には自由に研究する餘裕がない、しかし俺達も人間だから思索的創造的研究的精神性の欲求はある。科學も哲學も音樂文學美術も味讀したい。そして時には宇宙や人生に就いて思索もしたいが不斷に飢餓の脅威に襲はれて居る境遇では之等の望みも叶はない。又鐵道が全國に敷かれても一等二等特急車等に乗つて各地に旅行して大自然の雄渾豪爽を賞する事も不可能だ。俺達は三等車に乗つて旅行する事すら出来ない。俺達が汽車に乗る時は親兄弟の死亡か大病の時より外にはない。汽船にしても其通りだ。一萬噸と二萬噸もの大船で大洋を横斷して歐米其他各地の山水自然や社會に接する者も俺達ではない。其他飛行機飛行船自動列車無線電信電話越大海呂服装店其他あらゆる機關を自由に利用する者も俺達労働者ではないのだ。俺達には別荘もない立派な郊外住宅もない病氣になつても設備の完全な病院へ入院する事も出来ぬ。たゞ俺達に有るもののは無智と不潔と貧窮と不斷の生活不安即ち賃金奴隸の鐵鎖あるのみである。

(五)

おい兄弟、此世の中で一番大切な労働者が一番社會のどん底に置かれて苦しめられて此世の中で一番不要な搾取階級が一番榮耀榮華を極めて居ると言ふ今の世の有様は果して正義や人道の行はれて居る社會と言へるだらうか。俺達は長い間ブルジョアの道具化されたる宗教や教育と言ふものに依つて旨く誤魔化されて來たが今は断じて然らず俺達は現實を直視し社會の真相を看破する事が出來たのだ。そして現代は少數の特權階級の自由や正義や人道や幸福の爲めに大多數の人類の自由や正義や人道や幸福が犠牲にされ蹂躪されて居ると言ふことが嘆りこ判つたのだ。そこで俺達は此を棄はれて居る人間當然の権利利益を奪還して正常なる人間生活を建設すると言ふことを最大最急の事業としなければならないのだ。俺達が區々たる労働條件の改善即ち賃金の値上げこれが時間の短縮とか共濟會や委員會の設置とか位いに満足して居ては何時までも賃金奴隸の鐵鎖より解放される時は無いのだ。俺達労働者は組織され訓練されなければならない。而して一大團結を成就して行動する時、そこに初めて人間の眞の友愛と平和と自由の社會が建設されるのだ。

(六) 此意味に於て世界の労働者が希望と感情を等しくして此日一日仕事を休んで行ふ處のメーデーは實に重大なる意義があるのだ。兄弟！ 俺達は来る五月一日には暫つて參加しようぢやないか！ そして此大運動をして昨年よりも一層盛大に一層深刻に意義あらしめなければならない。是は俺達交通労働者の光榮ある義務にして又當然の権利だといふことを吾々は諸君と共に自覺しなければならぬのだ。

萬國の労働者五月一日を銘記せよ

西部交通労働同盟